

平成30年度 介護保険事業計画に係る取組と目標の達成状況について

市町村名
笠岡市

1 自立支援、介護予防又は重度化防止に関する取組

(1) 多職種協働による地域ケア個別会議

①定例化	②開催回数	③目標(数値等)	④自己評価	⑤課題、今後の方針等	⑥令和元年度の予定(定例化、頻度)
定例化している	6回	2か月に1回	当初の開催回数については、目標は達成している。年度後半より、以前検討したケースの評価を行った。	引き続きケース検討及び評価を行い、被保険者の重度化防止に繋げ	定例化している 2か月に1回

(2) その他の市町村が設定している取組と目標の達成状況(上記以外)

分類	項目名	目標(数値等)	実施内容・実績	自己評価	課題、今後の方針等
介護予防	健康ポイント事業	参加者数800人	参加者数が1,158人となった。	事業に対する周知が進み、目標を達成した。	ポイント対象事業等を拡大し、参加者増に取り組む。
介護予防	介護予防・日常生活支援総合事業	サービス利用者数20人	サービス利用者数が12人となった。	昨年度より増加したものの、目標達成には至らなかった。	サービス提供者養成研修を2回に増やし、利用者数の増加に取り組む。
介護予防	健康長寿愛らんど事業	延利用者数3,230人	延利用者数は2,843人となった。	島しょ部の高齢化が進み、参加者が減少し目標達成には至らなかった。	参加者の減少を最小限にとどめて、事業継続に取り組む。
介護予防	生きがい活動支援通所事業	年間利用延人数1,140人	年間利用延人数は1,127人となった。	登録者数の増により、ほぼ目標達成に至った。	高齢者の実態把握を進め、登録者増に取り組む。
介護予防	介護ポイント事業	参加者数33人	参加者数が36人となった。	養成講座開催を2クールに増やし、目標を達成した。	制度のさらなる周知方法を検討する。
介護予防	いきいき百歳体操	月間参加者数4,300人	月間参加者数が3,233人となった。	1箇所当りの参加者数の減少により、目標達成には至らなかった。	交流会等を通じて、体操の効果の周知に努め、参加者数の増に取り

2 給付適正化に関する取組

(1) ケアプラン点検

①実施数	②ケアプラン全数	実施率	③アドバイザー派遣受入実績	④アドバイザー派遣の受入が無の場合、実績が無い理由、今後の方針等	⑤目標(数値等)	⑥自己評価	⑦課題、今後の方針等
31件	1,992件	1.6%	無	現状では、アドバイザーの受入の必要性を感じていない。今後、派遣依頼について検討する。	30	当初の目標は達成しているので、引き続き目標達成に向け実施する。	実施件数増及びケアプランの質的向上への手法を含めた改善を目指す。

(2) その他の市町村が設定している取組と目標の達成状況(上記以外)

※目標、実施内容・実績、自己評価、課題、今後の方針等を記入してください。

<p>住宅改修の事前点検については、全件実施の目標を達成している。上乗せ分については、事後申請後建築技師による確認を行った。今後も適正な給付に向け同様の取り組みを実施。</p> <p>例外給付等福祉用具貸与調査については、全件実施の目標を達成している。特に軽度者レンタルについては、ケアマネジャーからのヒヤリングを行い適正給付に努めた。今後も適正な給付に向け同様の取り組みを実施。</p> <p>縦覧点検・医療情報との突合については、国保連に委託し適正な請求であることを確認した。今後も国保連と連携し重複請求等をなくす取り組みを実施。</p> <p>介護給付費通知については、昨年8月と本年2月に全サービス利用者に対して送付した。今後も、年間2回の通知を実施する。</p>
--